

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場会社名 株式会社 T&K TOKA (登記上 株式会社ティーアンドケイ東華) 上場取引所 東
 コード番号 4636 URL http://www.tk-toka.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部部長 (氏名) 北條 実 (TEL) 03-3963-0511
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	38,126	6.4	3,157	51.8	3,293	53.3	1,999	79.5
24年3月期第3四半期	35,836	1.1	2,080	△31.0	2,148	△29.5	1,114	△40.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,364百万円(313.8%) 24年3月期第3四半期 571百万円(△45.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	160.26	—
24年3月期第3四半期	89.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	52,896	34,829	59.2
24年3月期	49,419	32,790	59.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 31,292百万円 24年3月期 29,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
25年3月期	—	13.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	7.3	3,860	41.5	3,990	40.3	2,290	57.6	183.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	12,506,170株	24年3月期	12,506,170株
② 期末自己株式数	28,709株	24年3月期	28,606株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	12,477,530株	24年3月期3Q	12,477,589株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前半は東日本大震災の復興需要による公共投資やエコカー購入支援策による個人投資の増加等により景気は緩やかに回復する動きをみせておりましたが、後半はエコカー補助金制度の終了と、欧州債務問題や米国経済の回復の遅れなどの要因により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、日本市場では引き続き広告需要の減退、モバイル端末等による情報の電子化及び少子化の影響などにより縮小傾向にあり、依然として厳しい状況にあります。中国をはじめとしたアジア地域では、減速感はあるものの堅調に推移いたしました。また、特殊UVインキの関係する液晶ディスプレイ関連市場は、モバイル端末分野は拡大しておりますが、その他分野では先進国経済の低迷をうけ低調に推移しました。

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT & K (Technology and Kindness=技術と真心)の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めました。

この結果、特殊UVインキは需要の減退により減少したものの、当社グループの主力製品であります平版インキ及び一般紫外線硬化型インキ(UVインキ)の販売は、国内外とも堅調に推移したことにより、売上高は381億26百万円(前年同期比6.4%増)と増収となりました。利益面では、前期は震災直後の原料調達価格の高騰がありましたが、当期はその影響も無く安定して推移したこと等から、営業利益は31億57百万円(前年同期比51.8%増)となりました。四半期純利益は、前期に計上した投資有価証券評価損2億14百万円が当期は発生しなかったことにより、19億99百万円(前年同期比79.5%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高及び営業利益はセグメント間の内部取引消去前の金額によっております。

① 印刷インキ

売上高は381億21百万円(前年同期比6.4%増)、セグメント利益(営業利益)は31億44百万円(前年同期比52.3%増)となりました。

② その他

売上高は41百万円(前年同期比1.0%減)、セグメント利益(営業利益)は6百万円(前年同期比25.1%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて34億77百万円増加し、528億96百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて現金及び預金が11億16百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が13億20百万円増加したこと、有形固定資産が9億32百万円増加したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて14億38百万円増加し、180億67百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金が9億59百万円増加したこと、短期借入金3億8百万円増加したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて20億39百万円増加し、348億29百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて利益剰余金が16億75百万円増加したこと、為替換算調整勘定が1億7百万円増加したこと、少数株主持分が2億45百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年2月5日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。これによる損益に与える影響は軽微です。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,563	5,680
受取手形及び売掛金	17,417	18,738
有価証券	398	—
商品及び製品	3,741	4,002
仕掛品	442	291
原材料及び貯蔵品	2,070	2,041
その他	693	689
貸倒引当金	△136	△151
流動資産合計	29,190	31,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,719	16,346
機械装置及び運搬具	14,805	15,049
土地	6,184	6,267
その他	4,456	4,511
減価償却累計額	△23,237	△24,314
有形固定資産合計	16,928	17,861
無形固定資産		
	245	232
投資その他の資産		
投資有価証券	2,140	2,571
その他	978	991
貸倒引当金	△63	△52
投資その他の資産合計	3,055	3,510
固定資産合計	20,229	21,604
資産合計	49,419	52,896

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,971	8,931
電子記録債務	2,125	2,351
短期借入金	1,763	2,071
1年内返済予定の長期借入金	15	12
1年内償還予定の社債	7	3
未払法人税等	475	406
賞与引当金	759	541
役員賞与引当金	23	16
その他	1,345	1,488
流動負債合計	14,486	15,823
固定負債		
社債	43	43
長期借入金	31	18
退職給付引当金	1,106	1,219
その他の引当金	149	165
資産除去債務	103	104
負ののれん	158	115
その他	549	577
固定負債合計	2,142	2,243
負債合計	16,628	18,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,060	2,060
資本剰余金	2,059	2,059
利益剰余金	29,034	30,709
自己株式	△49	△49
株主資本合計	33,105	34,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	181	193
為替換算調整勘定	△3,789	△3,681
その他の包括利益累計額合計	△3,607	△3,488
少数株主持分	3,292	3,537
純資産合計	32,790	34,829
負債純資産合計	49,419	52,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	35,836	38,126
売上原価	28,582	29,373
売上総利益	7,253	8,753
販売費及び一般管理費	5,173	5,596
営業利益	2,080	3,157
営業外収益		
受取利息	70	73
受取配当金	52	41
持分法による投資利益	9	1
負ののれん償却額	43	43
その他	34	51
営業外収益合計	209	210
営業外費用		
支払利息	35	22
為替差損	46	16
投資有価証券評価損	37	—
その他	21	35
営業外費用合計	141	74
経常利益	2,148	3,293
特別利益		
固定資産売却益	6	18
国庫補助金	—	6
補助金収入	19	—
その他	0	—
特別利益合計	26	24
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	46	41
投資有価証券評価損	214	—
為替差損	109	122
その他	5	3
特別損失合計	377	167
税金等調整前四半期純利益	1,796	3,150
法人税等	655	913
少数株主損益調整前四半期純利益	1,141	2,237
少数株主利益	27	237
四半期純利益	1,114	1,999

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,141	2,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13	11
為替換算調整勘定	△547	115
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△0
その他の包括利益合計	△570	127
四半期包括利益	571	2,364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	662	2,119
少数株主に係る四半期包括利益	△90	245

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	35,830	6	35,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高		35	35
計	35,830	41	35,871
セグメント利益	2,065	8	2,074

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,065
「その他」の区分の利益	8
セグメント間取引消去	6
四半期連結損益計算書の営業利益	2,080

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	38,121	5	38,126
セグメント間の内部売上高 又は振替高		35	35
計	38,121	41	38,162
セグメント利益	3,144	6	3,151

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,144
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	6
四半期連結損益計算書の営業利益	3,157

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。